

平成19年度地域自立・活性化事業推進費

環日本海沿岸地域におけるロシア及び
北東アジアとの経済交流連携を通じた
地域活性化方策の検討調査（東北）

報 告 書

平成20年3月

国土交通省東北地方整備局

目 次

序. 調査の概要	1
(1) 調査の目的	1
(2) 調査の内容	1
1. 東北地方の港湾における鉄道を利用した複合一貫輸送モデルの設定	3
(1) 東北地方における SEA&RAIL のモデル構築	3
(2) 秋田港をモデルとする理由	4
(3) モーダルシフト輸送への社会的要請の整理	15
(4) 秋田港における鉄道を利用した複合一貫輸送モデルの設定	19
2. 我が国における鉄道を利用した国際海上コンテナ輸送に係る現状の把握	24
(1) わが国の SEA&RAIL 輸送の概要	24
(2) 国際海上コンテナ輸送のネットワーク	27
(3) 国際海上コンテナの積載貨車	29
(4) 東北地方における鉄道輸送ネットワーク	33
(5) 秋田港周辺における鉄道輸送ネットワーク	34
(6) 秋田港のコンテナ輸送に係る状況	36
3. 海外における鉄道を利用した	
国際海上コンテナ輸送に係る現状の把握と課題の抽出	38
(1) ロシアのコンテナ鉄道輸送に係る状況	38
(2) ロシアのコンテナ港湾の状況	46
(3) シベリアランドブリッジ (SLB) の現状と課題	50
4. 実証実験による物流コスト削減効果、環境負荷低減効果、輸送環境の把握と解析	63
(1) 鉄道輸送試験	63
(2) トレーラー輸送試験	126
(3) 輸送環境の把握	131
(4) 輸送環境のデータ解析	134

（５）物流コスト削減効果	169
（６）環境負荷低減効果	171
（７）輸送定時性の比較	173
（８）輸送システムの評価	176
（９）輸送システムの留意点	177

5. 東北地方の港湾における鉄道を利用した

複合一貫輸送体系に係る課題の抽出・分析	181
（１）課題の整理	181
（２）道路付け替えなどのヤードの問題	182
（３）新潟・富山などと協働した航路誘致の問題	185
（４）貨物の集荷	186

6. 地方の港湾における複合一貫輸送体系の構築に関する検討

（１）経済効果把握の必要性	187
（２）推進体制構築の必要性	187
（３）東北地方の港湾における複合一貫輸送体系の構築への課題	188